

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学薬学部では、下記の教育研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

薬局実務実習における薬物治療ルーブリック評価導入の解析

1. 研究の対象および研究対象期間

薬学部5年生で実施している、薬局実習で得られた薬物治療ルーブリック評価票データ
(2018年4月～2019年12月)

2. 研究目的・方法

ルーブリック評価は薬と疾病チュートリアルや事前学習 病棟班でも導入を計画しており、らせん型カリキュラムの中で共通の評価を用いることによりどのような学習効果が得られるのかを検証することが目的です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

薬局実習中に作成した薬物治療ルーブリック評価票の結果をデータ集計し解析に利用します。

4. お問い合わせ先

本研究について何か説明を求めたいことや演習・実習中に何か問題がありましたら、いつでも主任・分担研究者にお問い合わせください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学薬学部臨床薬学講座 氏名：山本仁美
医薬情報解析学部門

住所：〒142-8555 電話番号：03-3784-8440
東京都品川区旗の台1-5-8 Eメール：hitomiy@pharm.showa-u.ac.jp

研究責任者：山本 仁美